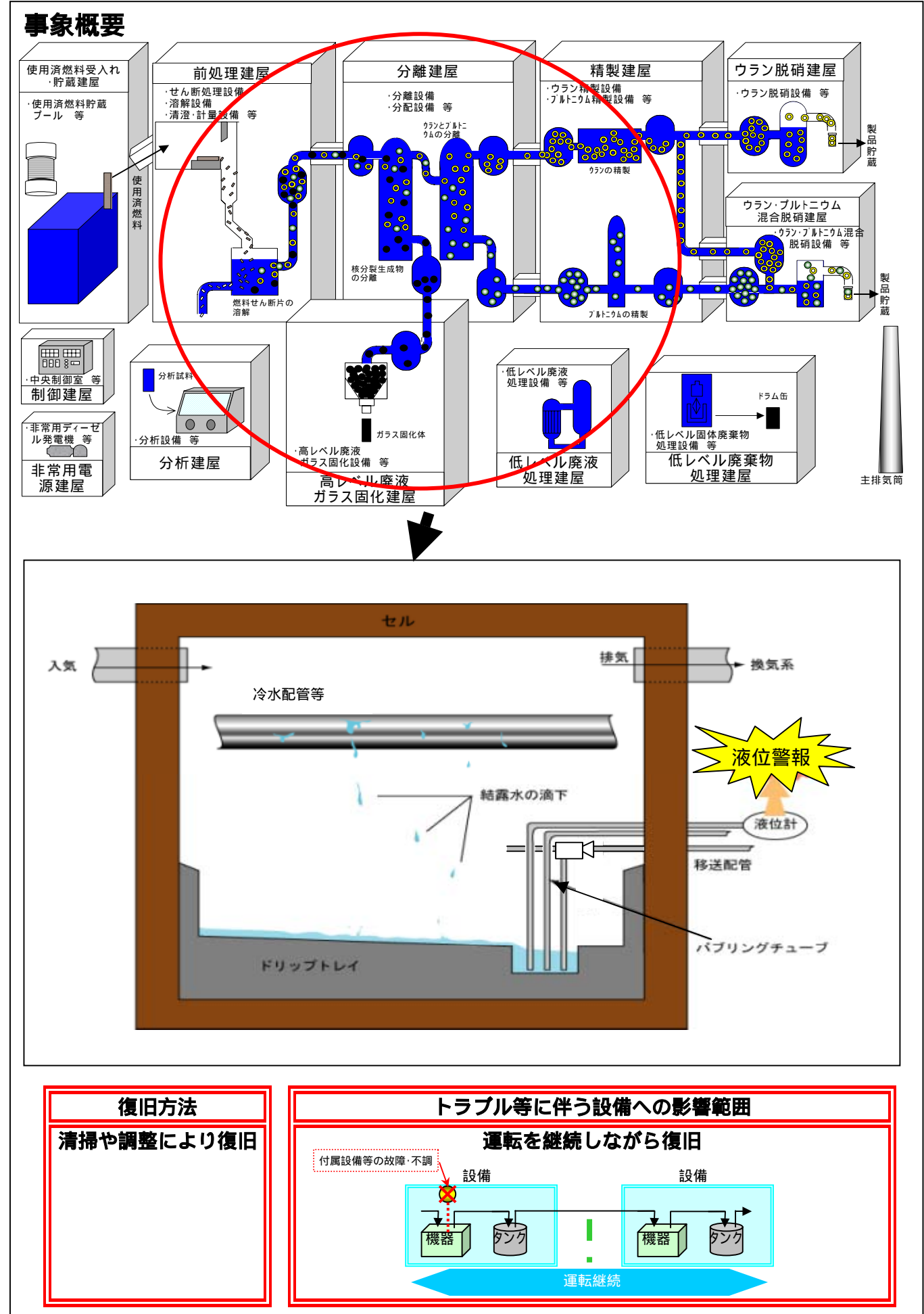


再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応 (No.9-08)

件名	セル内結露水によるドリフトレイ警報の発報															
事象の概要 (1) 発生場所: 機器 (2) 設備の概要 (3) 発生の状況 (4) 概要 (5) 原因	前処理建屋等: 冷水等が通る機器・配管を有するセルに設置されたドリフトレイ 万一、セル内で漏えいが発生した場合に、漏えいした液体を収集し、漏えい検知の警報を発する装置。 運転中 セル内の冷水等が通る機器・配管に結露水が付着、それらが落下してセル床のドリフトレイに堆積し、ドリフトレイに堆積した結露水により漏えい検知警報が発報 *他の建屋を含め同種の設備においても同様の事象の発生が予想される。 運転を継続するなかで発生する結露水による漏えい検知警報の発報。															
事象による影響 (1) 工場外への影響 (2) 安全性への影響 (3) 作業員への影響 (4) 他工程への影響	工場外への影響は生じない。 誤報の原因が空気中に含まれる湿分が凝縮した結露水であり、また、放射性物質を除去するフィルタ等を有する建屋の換気設備が稼働しているエリアでの事象及び復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。 安全上の問題はない。 結露水は回収し、廃液処理設備へ移送され、適切に処理されるため、これ以上の事象の進展はなく、安全性に問題はない。 作業員への影響はない。 サンプル、分析及び結露水回収作業等は、定められた放射線管理計画書に従って効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。 他工程への影響は生じない。 結露水は廃液処理設備へ移送され、適切に処理されるため、他工程への影響は生じない。															
対応の概要	(1) 注意報が発報した時点で迅速なサンプリング及び分析確認を行い、結露水であることを確認する。 (2) 結露水を回収し、廃液処理設備にて適切に処理する。															
公表区分*1	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)															
情報区分*1	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="2">運転情報</th> <th rowspan="2">不適合等</th> </tr> <tr> <th>A情報</th> <th>B情報</th> <th>C情報</th> <th>ごく軽度な機器故障</th> <th>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</th> </tr> </table> 不適合等に該当しない場合は除く					トラブル情報			運転情報		不適合等	A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等
トラブル情報			運転情報		不適合等											
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等												



*1 'A情報':安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、'B情報':事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、'C情報':A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象